

# — 今月のこの人 — 【町で活躍する人や団体を紹介します。】

海外の海を経験し、平瀬で少人数向けのダイビングショップを  
経営する「HirabaeDivers」の村上さんご家族



愛媛CATV  
動画



左から秋悟くん(家串保育所年中組)、直美さん、彩夏さん(家串小学校4年生)、猫のモフ(3歳)、政彦さん

ヒラバエダイバーズ  
ダイビングショップ **HirabaeDivers**  
所在地：愛媛県南宇和郡愛南町平瀬 141 番地 1  
営業期間：4月～11月(それ以外の期間は要相談)  
営業(受付)時間：8:00～21:00  
電話番号：0895-73-8553  
※完全予約制のため来店時は要事前連絡

イノドマリ  
ダイバーズ民泊 **InoDomari**  
1階：休憩所(風呂・トイレ・簡易キッチン有り)  
2階：宿泊部屋(洋室・和室各1部屋)  
※営業期間や電話番号などはすべて同上

ダイビングと民泊に関する詳しくは、右記のHirabaeDiversホームページをご覧ください→



平瀬でダイビングショップ「HirabaeDivers」を経営する村上政彦さんと直美さん。ともに県外出身の二人は、ミクロネシア連邦ヤップ島での短期研修を経て、パラオ共和国ペリリュー島で5年以上にわたってスキューバダイビングのガイドやリゾートスタッフを務めた経験をお持ちです。

ダイビングショップの開業を目指して、政彦さんが小学5年生から8年間を過ごした宇和島市の近辺で場所を探していた二人は、「直感で決めた」という平瀬の地に平成24年に移住。その1年後にダイビングショップをオープンしました。さらに昨年には、ダイバー向けの民泊「InoDomari」を開業するなど、サービスの幅を広げています。

平瀬を選んだ理由について政彦さんは、「須ノ川や西海などの既存のダイビングスポットではなく、何もなかったところから自分で作り上げたかった」と話し、水深が浅くて初心者向けの鯖網代や、サンゴが広がる中・上級者向けの塩子島周辺などのポイントを自ら開拓してきました。「ダイビングと言えば沖縄や海外のエメラルドグリーン的大海、白い砂浜が広がる光景を思い浮かべると思いますが、こういった日本固有の海で、多様な地形やサンゴ、魚を見ることができるのが魅力」と内海海域の素晴らしさを語ります。

開業後はガイドではなく、予約の受付やおもてなしなどを担う直美さんは、「ダイビングをしてみたいという方がいればお気軽にご連絡いただければ」と呼び掛けました。

## 編集後記

あいなん逸品図鑑コーナーで「愛南ゴールド真鯛」取材しました。養殖真鯛の魚体に愛南ゴールドの果汁を染み渡らせたもので、真鯛の味を活かしつつ、ほのかにかんきつの香りが漂うものでした。

開発された方の言葉にもあったように、まさに「愛南町の海と山がコラボした商品」です。

現在は須ノ川の観光施設「ゆらり内海」で味わうことができますので、機会があればご賞味ください。 ㊦

新型コロナウイルスの拡大の影響で活動を自粛していたスポーツチームや、南宇和高校の行事取材してきました。

まだ新型コロナウイルスがなくなったわけではないので、気を抜くことはできませんが、町に少しずつ日常が戻って来ていると感じました。

日常を取り戻して、町の行事やお祭りなどが再開したら、もっと町のニュースをお伝えしていきたいです。 ㊦

## 愛南町の世帯数と人口 令和2年7月1日現在

世帯数	10,239世帯	(-5世帯)
人口	20,690人	(-27人)
男	9,793人	(-7人)
女	10,897人	(-20人)

※( )内は前月比

●10年前 同月の人口 25,485人

●愛南町の高齢化率 44.0%

## 編集・発行

愛南町役場 総務課 〒798-4196 愛媛県南宇和郡愛南町城辺甲 2420 番地 電話：(0895)72-1211 FAX：(0895)72-1214  
<https://www.town.ainan.ehime.jp/>